

水稲作況試験情報 【令和8年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（成熟期）

最高気温は7月3半旬以降高温、9月以降は平年並みから低く推移した。降水量は7月2半旬以降少雨、9月以降周期的にまとまった降雨があった。日照時間は7月3半旬以降多照、9月以降寡照で推移した。過去5か年平均と比べ、成熟期はコシヒカリが2日、ヒノヒカリが7日、おいでまいが11日遅かった。穂数は、コシヒカリは多く、ヒノヒカリはやや多く、おいでまいは同等であった。稈長及び穂長は、コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいとも同等であった。

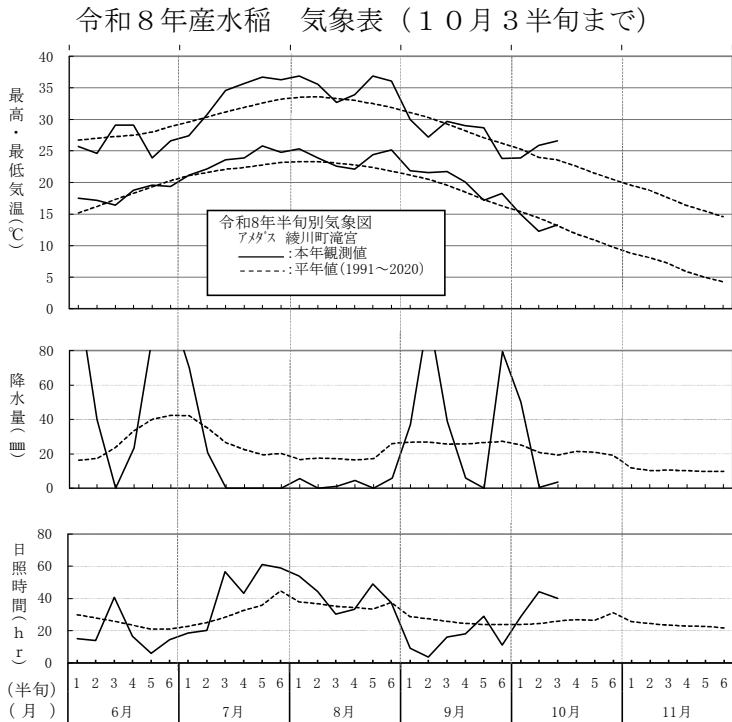
1. 作況試験の方法

- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月29日 移植期：6月19日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/㎡（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ
コシヒカリ	0.3	0.15 (7/31)	0.10 (8/6)
ヒノヒカリ	0.5	0.25 (8/10)	0.15 (8/17)
おいでまい	0.5	0.25 (8/12)	0.15 (8/19)

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：12％）
- 7) 1区面積及び区制 1区250㎡（コシヒカリ500㎡）、2反復

2. 具体的データ



令和8年産 水稻作況試験生育調査結果(10月14日現在)

調 査 (月／日)	供試品種 項 目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時 (6/19)	草丈(cm)	14.7	14.4	0.3	12.6	11.7	0.9	11.0	11.2	▲ 0.2
	主稈葉数(枚)	2.3	2.4	▲ 0.1	2.6	2.6	0.0	2.6	2.5	0.1
移植20日後 (7/9)	草丈(cm)	36.3	39.3	▲ 3.0	29.6	30.4	▲ 0.8	30.5	31.5	▲ 1.0
	茎数(本/㎡)	234	265	▲ 12 %	299	310	▲ 4 %	308	351	▲ 12 %
	主稈葉数(枚)	7.0	7.4	▲ 0.4	7.3	7.6	▲ 0.3	7.5	7.8	▲ 0.3
移植30日後 (7/19)	草丈(cm)	52.7	60.3	▲ 7.6	46.4	50.0	▲ 3.6	44.3	50.2	▲ 5.9
	茎数(本/㎡)	586	483	21 %	716	571	25 %	761	642	19 %
	主稈葉数(枚)	9.5	9.6	▲ 0.1	10.0	9.8	0.2	10.3	10.0	0.3
移植40日後 (7/29)	草丈(cm)	74.9	76.9	▲ 2.0	66.7	68.6	▲ 1.9	61.6	68.9	▲ 7.3
	茎数(本/㎡)	624	511	22 %	800	632	27 %	852	751	13 %
	主稈葉数(枚)	11.2	11.1	0.1	11.6	11.2	0.4	12.1	11.7	0.4
播種期(月／日)		5/29	5/31	▲ 2	5/29	5/31	▲ 2	5/29	5/31	▲ 2
移植期(月／日)		6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1
幼穂形成始期(月／日)		7/26	7/25	1	8/5	8/4	1	8/8	8/6	2
出穂期(月／日)		8/14	8/15	▲ 1	8/26	8/26	0	8/27	8/27	0
主稈止葉葉数(枚)		12.6	12.8	▲ 0.2	14.7	14.1	0.6	15.4	14.7	0.7
穂数(本/㎡)		470	409	15 %	494	470	5 %	502	495	1 %
稈長(cm)		93.4	96.6	▲ 3.2	88.6	87.9	0.7	87.7	87.1	0.6
穂長(cm)		19.4	19.3	0.1	18.5	18.5	0.0	19.6	19.4	0.2
成熟期(月／日)		9/20	9/18	2	10/10	10/3	7	10/14	10/3	11

注1)コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2)茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。